



# 門高通信

～令和5年度 12月号～

石川県立門前高等学校  
〒927-2193 石川県輪島市門前町広岡 5 の 3  
TEL:0768-42-1161 FAX:0768-42-0009  
メールアドレス: <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/monzeh/>



社会人に向けて準備!!

スーツ着こなし講座



## 12月の門高生

門前そば作り



中高合同  
スポーツ交歓会



熱い闘いを繰り広げました!



## 総持寺通り商工組合プランター苗植えお手伝い



## 1月の予定

- 4日、5日 共通テスト同時刻模試 (3年)
- 9日 3学期始業式
- 11日 公務員模試 (2年)
- 12日 ベネッセ総合学力テスト (1, 2年)
- 17日 図書館講座
- 19日 英検1次
- 21日 情報処理検定 (1, 2年)
- 25日 学年末考査① (3年)
- 26日 学年末考査② (3年)
- 28日 簿記実務検定 (22H, 32H)
- 29日 学年末考査③ (3年)
- 30日 推薦・連携型入試 \*生徒休業日



## 『言葉と心』

島 洋介 教頭先生



今年も年の暮れを迎え、テレビなどでは一年を振り返るシーンをよく目にするようになりました。私は何と言ってもWBCで大谷翔平選手がアメリカとの決勝戦の前にミーティングで言った「今日は憧れるのやめましょう!」という言葉がとても印象に残っています。「憧れる」というポジティブな単語と「やめる」というネガティブな単語とが、こんなにも「言い得て妙」と思えるほど、WBC日本代表に、そして、毎試合興奮してみていた私の心に「ストンッ!」と落ちた言葉はなかったと思います。「言葉にするということは、ある瞬間の心の動き、身体で捉えた記憶を、鮮やかなままに真空パックしていくようなもの」と俳人 夏井いつきさんは語っています。アメリカをよく知る大谷選手が日本を勝たせるために、どんな言葉ならチームを奮い立たせられるのか…考えに考え抜いた末に自然に出てきた言葉なのでしょう。決勝戦の試合内容はまさしく言葉通りだったと思います。日本代表にもっともマッチした言葉だったからだと思います。

伝えたいイメージを100%言語化することも、それを伝えることもとても難しいことだと思います。私も「これだっ!」と思える言葉がなかなか出てこなくてモヤモヤすることがよくあります。皆さんの中にも作文や短歌、俳句などの創作が苦手で「私には表現力がない」とか、「国語のセンスがない」と思っている人も多いと思います。しかし、そう感じるのは表現の素質がある証拠だと聞いたことがあります。言葉の伝わらなさに敏感な証拠であり、感情の100%の言語化を欲しているからです。優れた表現は教科書にあります、小説にあります、古典にあります。言葉と感情とがつながる瞬間がそこにあります。「言葉」というわかり合える社会のための基本をなすツールを、読書から、教科書から学びましょう!今回は読書週間にこそ寄せてモヤモヤを晴らしてみました。

2023年も門前高校を支えていただき、ありがとうございました。地域の皆様のお力があってこそです。2024年もどうぞよろしく願いいたします。

